



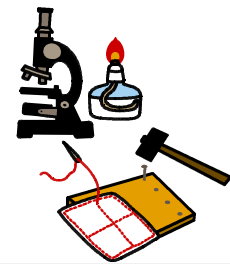
体育大会について

10日（木）に中学校最後の体育大会が行われます。夏休みから準備を始めているクラスもあり、体育大会への強い意気込みを感じます。また、今年度から応援コンクールを縦割り団で行うことになりました。ぜひ、保護者の皆様には足を運んでいただき、子ども達の活躍する姿をご参観ください。まだまだ暑い日が続きますので、汗拭き用のタオルや水筒のご準備をお願いします。7月にお知らせいたしました、熱中症対策としてスポーツドリンクを持ってきてもよいことになっています。また、体育大会に伴い10日、11日と続けて弁当持ちになりますので、よろしくお願いします。



夏休み作品展について

夏休みの課題として取り組んだ自由研究や工作の優秀作品を展示する夏休み作品展を明芸館にて行います。期間は、10日から25日までとなりますので、お誘い合わせの上ご覧いただければと思います。よろしくお願いします。



戦後70年安城市平和祈念式典

戦後70年を迎えるにあたり、戦没者の御霊を弔うとともに、未来ある子どもたちのために平和を考える機会とするために、8月6日、安城市民会館サルビアホールにて祈念式典が開催されました。そこでは、安城市内の代表生徒が集まり、『平和への誓い』も発表されました。明祥中からは、生徒会長



平和への誓い

パキスタンの少女、マララ・ユスフザイさんは「学校へ行きたい」と言うだけで、武装グループに銃で撃たれました。アフリカのある国では僕たちと同世代の少年が兵士にしたあげられ、学校に行かせてもらえず、戦場へ送り込まれました。この日本でも、70年前、私たちの祖父母の世代の少年少女が、戦闘に巻き込まれたり、食糧不足からたくさん命を落としたりしました。私たちのふるさと、安城市においても、戦時中、東端町に明治航空基地があり多くの戦闘機が飛び立っていったそうです。マララ・ユスフサイさんは言います。「一人のこども。一人の教師。一冊の本。一本のペン。それさえあれば、私たちは言葉を使うことが出来るようになり、世界をよりよいものにしていくことが出来るのです」と。私たちは、毎日学校へ通い勉強して、部活動に取り組むことが出来ます。そして、おなかがすけば食事もできるし、温かくて柔らかな布団にくるまって眠り、家族の団らんの中で日々をすごすことができます。この何気ない日常を、私たちは一生懸命生きなければなりません。家族に感謝する、困っている友達がいたら寄り添う、生まれ育ったふるさとの温もりを大切にする。身近なことから一つ一つ積み上げて、あらゆるものを愛おしく思う気持ちを日本中に、世界中に広げて、あらゆる人々が心から平和だと言える世界を創り上げることを、私たちは誓います。

